

天然記念物



豊中市
「マチカネくん」

マチカネワニ DAY 2026



大阪大学
「ワニ博士」

マチカネワニ化石の魅力を
たっぷり楽しむ1日限定イベント!

日時

2026年11月23日^{月・祝}

入場
無料

10:30～16:00 (17:00閉館)

会場

大阪大学総合学術博物館
待兼山修学館&大学会館アセンブリー・ホール
(大阪大学豊中キャンパス内)

要申込

会場：大学会館アセンブリー・ホール

記念講座

骨格図の描きかた教えます
～ティラノサウルスからマチカネワニまで～

サイエンスイラストレーター増川玄哉氏に精密な古生物の復元骨格図の製作過程と
その魅力についてお話しいただきます!

講師 増川玄哉氏

時間 13:00～14:00

定員 50名(1組4名まで)

申込方法 豊中市HPにて、

11月4日(水)締切

※応募多数の場合は抽選※



化石発掘体験 全8回実施。各回30分

10:30 / 11:00 / 11:30 / 12:00 /
13:30 / 14:00 / 14:30 / 15:00

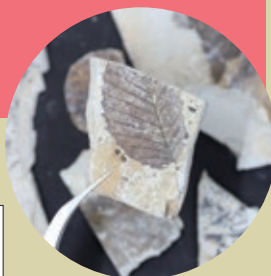
マチカネワニと同じ時代の化石を
岩から掘りだしてみよう!

定員 各回12名(1組3名まで)

申込方法 豊中市HPにて、

11月8日(日) 10:00より受付開始

※先着順※



当日参加OK

会場：大阪大学総合学術博物館待兼山修学館

イロヌリワニ：紙粘土のワニに色を付けよう!

10:30～13:00

自分だけのオリジナル・マチカネワニを作ろう
(協力:大阪大学美術部)

マチカネワニクイズに挑戦しよう!

10:30～16:00

挑戦者に限定デザインの缶バッジをプレゼント!

マチカネワニ折り紙で遊ぼう!

13:30～16:00

ワニ博士やマチカネくんを折り紙で作ってみよう
(小学1年生以上向け)

※いずれもなくなり次第終了※

ワニ博士&マチカネくんと
記念撮影!

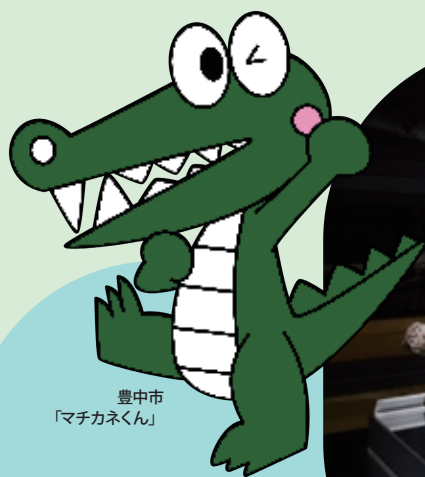
10:30 / 12:30 / 15:30

※各回15分※

※雨天会場変更※

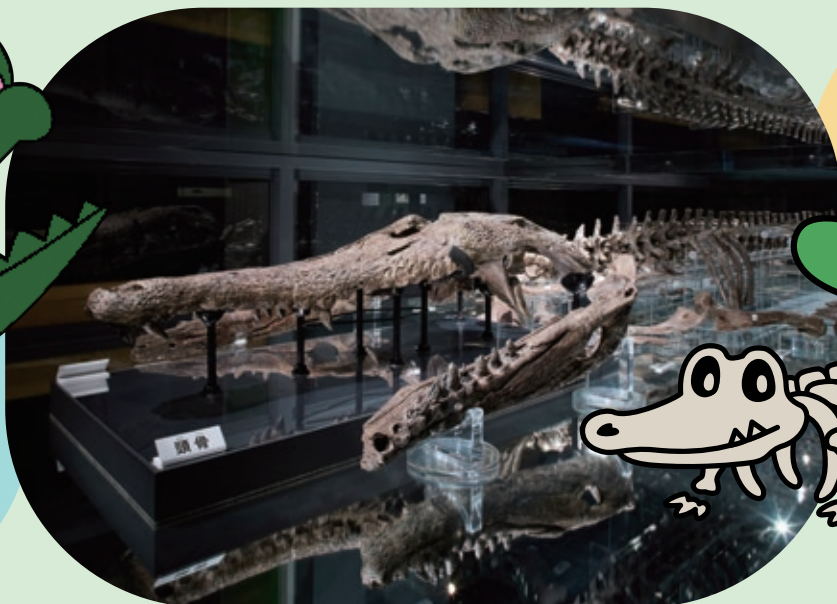


主催：大阪大学総合学術博物館・豊中市

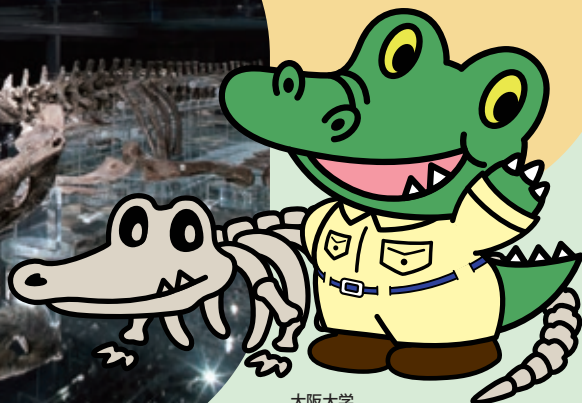


豊中市
「マチカネくん」

マチカネくん



ワニ博士



大阪大学
「ワニ博士」博物館の頃

マチカネワニは、かつて大阪の地に生息していた巨大なワニの一種で、1964年の大阪大学豊中キャンパスの建設工事中に、ほぼ全身の化石が発見されました。2025年には、マチカネワニ化石が国の天然記念物に指定されました。また、2026年10月15日に豊中市は市制施行90周年という節目の年を迎えます。これらを記念して、特別イベント「マチカネワニDAY2026」を開催します。

マチカネワニ *Toyotamaphimeia machikanensis*

約42万年前に大阪の地に生息していた大型ワニ類です。体長約7mに達し、頭骨だけで1mを超えます。最初に発掘され、種の基準となった標本(完模式標本)は、尾と後ろ足の大部分を除く全身が発見されており、大阪大学総合学術博物館に収蔵・常設展示されています。現在でも、これほどまでに保存状態の良い日本産大型ワニ類化石はマチカネワニだけです。比較的細長い吻部(口先)を持ち、温帯に生息していたなど、珍しい特徴を持っていたことがわかっており、ワニ類の進化を知る上で重要な種の一つとされ、今なお研究が続けられています。

主催

大阪大学総合学術博物館・豊中市

お問い合わせ

06-6850-6284

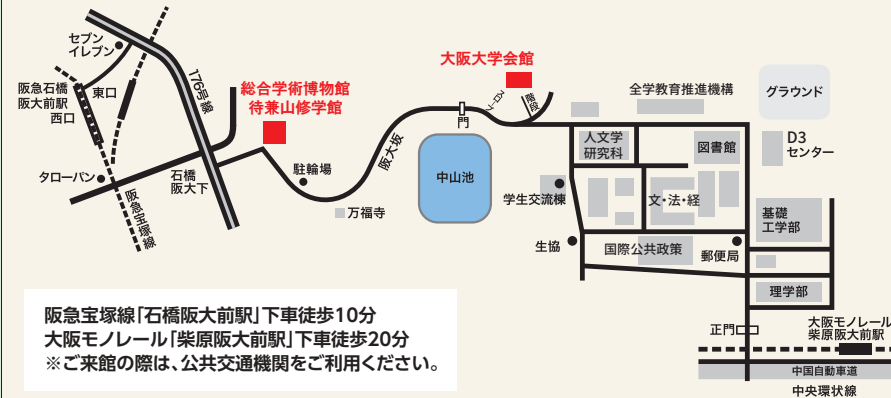
(大阪大学総合学術博物館、月～土 / 10:30～16:30)

HP

<https://www.museum.osaka-u.ac.jp>



大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館&大学会館アセンブリー・ホールへのアクセス



マチカネワニ化石 関連展示

特別展

2026年10月15日(木)～2027年1月30日(土)

マチカネワニ化石天然記念物指定×豊中市市制施行90周年記念

「マチカネワニのいた豊中ーチバニアン期の大阪ー」

マチカネワニと共に生きていた生き物たちや、当時の自然環境について紹介いたします。

会場 大阪大学総合学術博物館3階 多目的室

主催 大阪大学ミュージアム・リンクス(大阪大学総合学術博物館、大阪大学適塾記念センター、大阪大学アーカイブズ)

共催 豊中市

協力 大阪市立自然史博物館、京都大学総合博物館、豊中市立郷土資料館、千葉県立中央博物館、高橋啓一(滋賀県立琵琶湖博物館)、渡邊克典(きしわだ自然資料館)